

浅間牧場におけるツキノワグマの出没状況と対策

玉谷宏夫*、堀澤 純**

*ピッキオ、**群馬県浅間家畜育成牧場

山間部で家畜用の飼料を扱う牧場は、ツキノワグマ（以下、クマ）が人間由来の食物の味を覚えるきっかけを生みやすいと考えられます。群馬県浅間家畜育成牧場（以下、浅間牧場）でも数年前から牛の給餌施設にクマが現れるようになりました。鳥獣保護区に含まれている浅間牧場ではクマを保護しながら、職員や観光客の人身事故を防ぐことが求められます。今回は、これまでのクマの出没状況と、環境省長野自然環境事務所および群馬県によって 2014 年に実施された対策について報告します。

■浅間牧場の概要

浅間山（2569m）の東北東山麓の標高約 1300m に位置し、約 800ha の牧場全てが浅間鳥獣保護区に含まれている。平坦な地形には牛の放牧場、給餌施設、職員の事務所、公舎などがあるほか、天丸山や白糸の滝などの観光名所をつなぐ遊歩道が整備されており、年間 28 万 5 千人が訪れる観光地にもなっている。沢に沿って生育するクリ、ミズナラ、アカマツなどの林は、高崎市、安中市、長野県軽井沢町にまたがるクマ（越後三国個体群）の生息地に、牧場の東および南側で接している。

■クマの出没状況

1995 年 8 月に、職員公舎の裏庭で残飯処理用コンポストがクマによって持ち去られた。このほか、ヘイレージが転がされたり、ラップフィルムが破かれたりと、クマが原因と考えられる被害も見受けられたが、当時は大きな被害や連続した被害に至らなかった。

状況が変わったのは 2010 年以降で、配合飼料タンクを破壊しての盗食、飼料貯蔵用倉庫への侵入といった被害が多発するようになった。これまでに人身事故は発生していないが、2014 年 8 月には、バンカーサイロにいた親子グマを発見した職員に母グマが向かってきて、3m 手前を走り抜けるというニアミス事例が発生している。



飼料排出口のプリーを回そうとするクマ（8月13日 20:36）

■調査・対策

□防除 ～飼料に触れさせない、あきらめさせる～

新たにやって来たクマには最初から飼料に触れさせないように、すでに飼料の盗食が習慣化しているクマに対しては食べることを断念させるように、さまざまな対策を

試みた。飼料のタンクや給餌口は金網や電気柵で囲い、状況によっては、飼料を堅牢な倉庫内に保管した。

これらの効果は明らかで、特に電気柵は適切な張り方をすれば、接触させないだけでなく、再び出没させないという教育的な効果もあることが確認できた。また、クマ撃退スプレーを飼料と連動させて、飼料を食べようとする唐辛子エキスが噴射される装置を取り付けたところ、エキスの直撃を受けたクマは再び出没しなかった。なお、クマが近寄ると高音が鳴るセンサー式警報器については、クマが警報音に数時間で慣れてしまい、持続的な効果が得られなかった。

□現地学習放獣 ～人間の怖さと場所に対する嫌悪感を植え付ける～

海外ではクマを捕獲した場所で放獣した方が回帰しなかったという報告もあるが、日本の場合、ほとんどの場合が奥山に運んでから放獣している。これは「放獣するのであれば、できるだけ遠くへ持って行ってほしい」という思いを反映した結果であり、また、わなから走り出たクマが人や車などと接触する可能性をなくするためである。これらの理由から、「現地学習放獣」は試みられてさえいないというのが現状である。

そこで、広大な敷地を持ち、人工物がほとんどない浅間牧場で、この現地学習放獣を実施し、捕獲場所付近への回帰の有無を確認した。なお、牧草地で放獣することによって、クマが全身をさらす時間を長くし、人間と場所に対する忌避効果をより強く植え付けることができると考えた。

2014年は環境省長野自然環境事務所により5頭、群馬県により6頭のクマを現地学習放獣し、放獣後に1頭が目撃され、1頭が牛の給餌場所に設置したセンサーカメラで撮影された。再捕獲されたクマは1頭もいなかった。撮影されたクマは計24回の回帰が確認され、飼料に強く執着していることがうかがえた。このようなクマについては、放獣時の教育だけで回帰を防ぐことは難しいとも考えられたが、牧草地ではなく給餌場所で学習放獣するなど、さらなる工夫を加える余地はある。

□利用者への注意喚起 ～ふいに出遭わないために～

2013年以降は目撃情報の収集とセンサーカメラによる監視を継続しており、職員間でクマの情報を共有している。観光客に対しては看板や張り紙でクマの生息地であることを周知し、目撃が多い場所には、遊歩道沿いに一斗缶を吊るし、棒で叩いて自らの存在を示せるようになってきている。叩くという行為を通じて、クマの生息地を歩いているという自覚を促す効果も期待できる。



観光客向けのクマ除け缶

●キーワード

ツキノワグマ、浅間家畜育成牧場、現地学習放獣、防除、飼料